

平泉寺の歴史、文化、自然を伝える

【発行】勝山市教育委員会 史蹟整備課
【発行日】平成31年1月24日(木)
【ご意見・ご要望は下記まで】
史蹟整備課
電話：0779-88-8113(直通)
メール：shiseki@city.katsuyama.lg.jp
白山平泉寺歴史探遊館まほろば
電話：0779-87-6001
メール：mahoroba@city.katsuyama.lg.jp



まほろばニュース

まほろば
白山平泉寺歴史探遊館

第58号 (2019年1月号)

園児が元気に「鬼は外、福は内」

節分の「豆まき」は、古代中国の鬼を追いかけて邪気祓(じやくきはら)いの行事が奈良時代に日本に伝わり、平安時代の宮中行事「追儺(ついな)」と春夏秋冬の節分に行われた方違(かたがたが)え行事「豆打ち」とが合わさって始まったと言われていいます。特に、厳しい冬の季節を乗り越える「立春」の前日の節分を大切な節目としてとらえ、全国的に定着したようです。

二十三日には、きたこども園の5歳児十六名がまほろばに来館され、鬼のお面づくりをした後に、史蹟整備課並びにまほろば職員が扮する鬼や僧兵と共に、館内に響く元気な声で「鬼は外、福は内」と豆まきをして、弱虫や泣き虫、病気などの嫌な虫を追い払っていました。



鬼に向かって元気に豆をまく園児たちに手も足も出せない青鬼と赤鬼は、この後、まほろばから退散してめでたし。めでたし。

まほろば節分イベントのご案内

まほろば館内では、一月二十六日から来月十一日までの期間、節分イベントとして、「鬼のお面づくり」と「的当てゲーム」ができますので、開館中は窓口にお越しただければ、いつでも自由に無料で参加できます。子どもさんやお孫さんらと外出の際などには、お立ち寄りください。



などには、お立ち寄りください。



「かき餅づくり」体験参加者を募集中

恒例の白山平泉寺サポーターズクラブ主催による、冬のくらし体験「かき餅づくり」を二月十日に開催を予定しており、現在、まほろばで参加者を募集しています。定員三十名、参加費三百円。

出来上がったかき餅は、お土産にお持ち帰り頂き、冬の保存食として楽しめます。



参加申込みをされた方は、当日、エプロンや三角巾、タオルを持参のうえ、午前十時までに、まほろばへお集まりください。

パネル展示情報

「平泉寺の冬、勝山の冬」と題したパネル展示が行われています。玄成院院主が一月に福井城に招かれ祈禱された事や平泉寺衰退に繋がる出来事、顕海僧正の再興活動は何れも冬の出来事になります。また、市内の冬の伝統行事で、市無形民俗文化財の



「お面さんまつり」の紹介など、冬という切り口から平泉寺を紹介する展示内容です。三月三日まで。

臨時休館のお知らせ

二月二十七日は、まほろばを「臨時休館」とさせていただきます。床のワックス掛け作業並びにエアコンフィルターの清掃作業を行います。来るべき春以降の多くの来館に備えますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





まほろば
白山平泉寺歴史探遊館

白山平泉寺歴史探遊館まほろば

がつかいさい
2月開催イベントのご案内
あんない

★臨時休館のお知らせ 2月27日(水) 館内整備作業のため休館

まほろばパネル展示

「平泉寺の冬・勝山の冬」

～3月3日(日)まで 期間中 常時開催

平泉寺と勝山の冬と雪に関する出来事や、お祭り
言い伝えなどを紹介します。

サポーターズクラブ

冬のくらし体験「かき餅づくり」 もち

2月10日(日) 午前10:00～正午

要申込(まほろばまで)・定員30名 参加費300円

※エプロン・三角巾・タオルを持参して下さい。

冬の勝山で昔から保存食として食べられている かきもち
を作るイベントです。お土産として持ち帰ることができます。

まほろば冬のクイズ探検

2月16日(土)～28日(木)

★ゆめおーれ合同クイズラリー同時開催

館内で楽しめるクイズです。
正解されると記念品もありますので、ぜひご参加下さい。

まほろば節分イベント

1月26日(土)～2月11日(月・祝)

おに めん まとあ
鬼のお面作りと的当てゲームが出来ます。

参加費・申し込み不要

館内でのイベントです。開館中は
いつでも自由に参加できます。

お問い合わせ先: 白山平泉寺歴史探遊館まほろば TEL0779(87)6001